

TSUTURGA RAIL PARK 利活用計画(案) パブリックコメント(3/18-4/7) 意見全文(12件)

No. ご意見の内容及び理由

1 ○持続可能な維持管理、運営体制の確立と地域連携
について、公園を拡大ばかりしていて、管理費が大幅に増加するのではないか。
既存の公園を削減・廃止する等、持続可能な維持管理をすべき。

2 2-6. 主要施設計画
について、ライン毎の費用感(概算事業費)がわからないため、適正な計画であるのか判断できない。

利活用計画を閲覧させていただきました。
とても素敵な計画であると思いましたが、曙・金ヶ崎エリアにおいていくつか質問がございます。

3 まず1点目ですが野生動物への対応はどのようにお考えでしょうか?北地区に住んでおり、線路沿いや金ヶ崎方面はよく通行しますが猿、猪、鹿は線路沿いで非常に多くみかけ時に危険すら感じます。そんな中で果たして線路沿いを安全に散策やレールを活用する等の計画がうまくいくのか疑問が生じます。

2点目ですが冬期間積雪時の対応です。線路沿いに関してよくバイパス等から金ヶ崎方面へ通行しますが、今期のように大雪時除雪する業者の方も道が狭く、また排雪する置場がないため非常に苦労しているように見受けられました。雪をどかしかためる場所が元々少ないのに雑木林やベンチ等を設置して、積雪時どのように対応していくつもりなのか計画に盛り込んでいただきたいです。また市内においては福井駅や芦原温泉駅と違い、積雪時や荒天時濡れるからイベントができないベンチが利用できないといったことも多いのでそういった点も検討していただきたいです。

最後になりますが民家の多い場所になりますので、家の前で夜間でも騒がしかったりゴミの放棄や防犯面でも非常に懸念が残ります。

4 線路を残しを完全再利用する事は正に英断。
鉄道ファンの誘致は今や絶大です。敦賀市の観光客増加に必ず寄与するだろうと確信します。
港と鉄道の街を売りにするなら廃線の再活用は必要不可欠
よくぞ決断されました。
港の公園の転車台、旧敦賀港駅及び鉄道博物館、気動車やその他の車両展示と一体となって、大きく売り出せるチャンスを感じます。
出来れば以前計画していた転車台を活用したSLまで実現出来ればかなりの観光客誘致に繋がると思いますが。

5 線路を完全再利用は素晴らしい決断です。
敦賀は歴史的背景から鉄道ファンを呼ぶ街としてのポテンシャルがありますし、敦賀港線を生かさない手はありませんね。
再利用の方法として、レールバイクやその他のモビリティをお考えの様ですが、走らせない部分の線路については実際に敦賀港線を走行した貨物列車の廃車体をレングス倉庫横の気動車の様に展示すると、より鉄道ファンの来教を促す事は間違いありません
鉄道ファンの私を感じることで泊まって訪れたいくなりますね。
是非ともご検討お願い致します。

1.愛される廃線跡とするために、歴史的に有意義なレールカートの展示を…旧敦賀港線の廃線跡を「歴史文化を生かした住民や来訪者に愛される公共空間」へと昇華させるコンセプトから考えますと、「(2)舞崎ライン」における「レールカート展示」では、どのようなレールカートを展示するかが重要になってくると考えました。そこでぜひ、鉄道の歴史上、有意義なレールカートを展示することで、廃線跡の魅力の一層のアップにつなげていただければと考えました。

2.推奨したい「レールカートの元祖」=『兼用型モーターカー』…「レールカート展示」にぜひ推奨したい車両として、旧国鉄で広く使われていた「レールカートの元祖」といべき、『兼用型モーターカー』をご提案申し上げます。『兼用型モーターカー』は、昭和6(1931)年に、鉄道省により規格化されたレールカートで、資材運搬と人員輸送を兼用できる性能を持つことから『兼用型』と命名されました。外見は、ベンチに車輪が付いたような単純な姿をしていますが、定員11名という搬送能力を持ち、昭和20年代まで生産が続けられて、全国各地で活躍しました。

6 3.現存が確認されているのは1台のみ、市民が二度にわたって救出…『兼用型モーターカー』は生産が昭和20年代までで終了し、次々と新型のレールカートが登場する中で、ほぼすべてが姿を消したと思われます。そんななか、奇跡的に現存していたのが、新潟県の蒲原鉄道の1台でした。旧国鉄から払い下げられたものであると考えられ、保線用のトロッコとして使われていました。平成11(1999)年に蒲原鉄道が廃止になった際には、有志が資金を出し合って滅失から救出し、岡山県へと移送しました。ところが、岡山県でも再び滅失の危機に直面し、令和7(2025)年には、今度は福岡県へと移送されて、なんとか滅失の危機から逃れました。二度にわたって滅失の危機から市民の手で救われた『兼用型モーターカー』には、鉄道史上の価値とともに、市民が鉄道遺産を守ろうとした、心あたたまる物語が存在しています。このようなことから、「(2)舞崎ライン」における「レールカート展示」には、ぜひ『兼用型モーターカー』をご検討いただけないかと考えました。

4.ご参考…保守用車総合データベース MCDB「兼用型モーターカー」
https://mcd.db.sub.jp/ct/01_tmc/origin/

TSUTURGA RAIL PARK 利活用計画(案) パブリックコメント(3/18-4/7) 意見全文(12件)

No. ご意見の内容及び理由

7 敦賀港線は阿佐海岸鉄道みたいに 敦賀駅からDMVを走らして 線路をそのまま活用してほしいです DMVは話題に必ずなります 敦賀の街を線で結んでくれます。観光地が点々としているこの街だからこそ有効だとも思います

①この2ページに示された整備方針イメージで良いと思いますが、この廃線に沿って整備される樹木については、「桜の木」が望ましいと思います。春のつた10日間のことでしかないのですが、出来るなら敦賀駅からずっと植えられると、花換えの金ヶ崎神社へつながる「桜の道」となります。また、この廃線は日本遺産の「海を超えた鉄道」の一部です。街の中心からすみっこに追いやられた鉄道で目立たないのですが、点(樹木)がつながって、上空からも線として見えるようになれば日本遺産としての認識も上がると思われます。そして、この花の道(廃線道)の下を歩いて金ヶ崎まで行ってみよう、という気持ちにさせてくれるのではないのでしょうか。(桜の木の管理が大変であるならば、樹木の葉が緑色ではない高木が考えられるかと思えます。)

8 ②全体の費用がいくらなのかわかっていないのですが、整備が優先されるのは、今も人が集まっている金ヶ崎のエリアで、次に手筒山に登る人もいる天筒エリアかと思えます。舞崎エリアでは建物や公園の整備は不要と思えます。様子を見ての整備が良いのではないのでしょうか。(別の話ですが、天筒エリアの登山道は勾配があつてかなりキツイ。中池見から金ヶ崎からのルートの方が登りやすい。街中からは天筒エリアの登山道が一番アクセスしやすく、天筒山からの眺望が良いだけにもったいない。登りやすい穏やかな登山道にできないでしょうか。)

この廃線跡の整備と金ヶ崎公園整備と氣比神宮エリアの整備があつて、観光で来られた方々の流れをどのように誘導しようとしていっているのかわかりません。特に神宮と金ヶ崎をどのようにつなぐかが見えません。

P61(2.(6)カルバート)

・カルバート剥き出しでは線路のイメージに合わないと思いますので、イメージ図の「ミホ・ミュージアム滋賀」のような「トンネル」に。敦賀では鉄道遺産の「櫻曲トンネル」を参考にしたいかがでしょうか。・・・市民、鉄道ファンの視点から

P79(2.(2)プラットフォーム-PF4)

9 ③鉄道のイメージ、撮影ポイントなどの観点から、「転車台」と「車庫」の一体配置について、各地で保存、展示をしている所から参考となるものをセレクト(別添)して提案します。・・・「鉄道のまち」敦賀のイメージアップと鉄道ファンの視点から

以上2点について提案します。

敦賀港線を残すについても線路があつて生きてくるものと思います。残すことになって本当によかったです。鉄道遺産と同様、物語性と当時のもののセットが必要で、特に港線は日本の鉄道黎明期の鉄路と欧亜国際列車という歴史的なものがあつます。いい形になりますようご検討のほど、よろしくお願ひします。完成を楽しみにしております。

10 曙から金ヶ崎周辺の計画をみました。あの辺一体は道幅も狭く、特に金ヶ崎から曙を通りバイパスにでる際宅配の大型車や乗用車同士でもすれ違いが大変です。雑木林やベンチを作っても余計に車が通行しづらいのではないかと感じます。特に今年は雪も多かった為、あの辺一帯の雪が固められ金ヶ崎からバイパスへ向かう際本当に通りづらかったです。その他周辺には墓地もあり、鹿や猿等の野生動物が本当に多いですがこの辺りの対策はどうするつもりなのか？たまに夜歩くが大きな鹿に遭遇したりと気味悪い。街灯を増やすなど対策お願ひしたいが、明るすぎても民家が多いから仕方ないのかと思うので考えを聞きたい。

11 ④細かな計画に見えて、全体像が分かりにくい。何をしたいのか、公園？道路？・・・先ずは、駅から港までの連絡を考えるべきではないだろうか。動線が表示されているが、歩く？バス？鉄道がメインであれば、ルール上を走る、動くモノをはっきりした方がよいだろう。新幹線を降りて、そのまま案内できるルール上の乗り物をイメージすればよいのではないだろうか。

12 ⑤モビリティの内容は とても良いと思います。敦賀駅から赤レンガ倉庫まで、誰でも安価で移動できるような乗り物があると良いです。雨天でも乗ることが出来て赤ちゃんでも年配の人でも乗れる、簡単なトロッコ列車でも、スロッピー(鳴門にあるケーブルカーみたいなもの)も良いと思います。でも、夏冬はエアコン必須かと思ひます。嶺北からでも京都からでも、フラリと来てゆっくり出来るような、そんな鉄道の街が出来ると良いです。せっかくジオラマもあるので、利用出来ると良いと思います。